

国土交通省 北陸地方整備局
配付資料

配付日時	令和3年12月15日
扱い	本紙配付を以て解禁

令和3年度 第2回 北陸地方整備局 新技術活用評価会議 を開催します
～公共事業等の新たな技術の活用と普及にむけて～

北陸地方整備局では、公共工事等への有用な新技術の活用促進を図ることを目的として、「令和3年度第2回北陸地方整備局新技術活用評価会議」を開催します。

なお、審議する案件は下記に示す事後評価2件並びに有用な技術の選定となります。

1. 開催日時 令和3年12月17日（金） 10:00～12:00
2. 開催場所 北陸地方整備局 4階 共用会議室
(新潟市中央区美咲町1丁目1番1号(新潟美咲合同庁舎1号館))

3. 議 題 (1) 事後評価について
1) かご丸くん KK-160001-A
2) 小口止太郎 QS-170028-A

※ 技術について詳しくは、NETISホームページをご覧ください。
(NETIS HP: <http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/NewIndex.asp>)

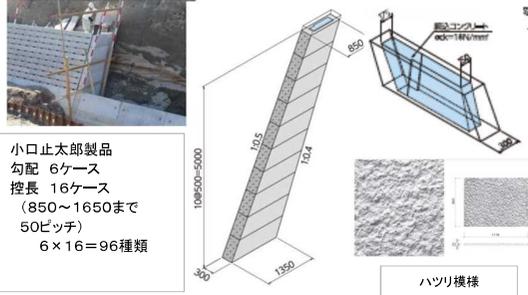
- (2) 有用な技術の選定について
1) 活用促進技術の指定
2) 令和4年度 推奨技術候補の選定

4. 留意事項 ①報道関係者は、腕章又はネームプレート等(報道関係者と判断できるもの)の着用を必ずお願い致します。
②取材・撮影は評価会議冒頭の「座長挨拶」までとし、審議中の取材・撮影はご遠慮願います。
5. その他 評価会議における評価結果および活用促進技術の指定の結果は、会議後必要な手続きを経て、後日上記HPに公表します。

【同時発表記者クラブ】
新潟、富山、石川県内
その他・専門紙

	問い合わせ先
	国土交通省 北陸地方整備局 TEL: 025-280-8880 (代表) 企画部 施工企画課長 宮島 (内線 3451)

■令和3年度第2回 新技術評価会議 審議技術一覧表

No.	区分	技術名称	開発年	登録年度	登録番号	分類	申請従来技術	技術概要	説明写真	開発会社 (会社所在地)
1	事後 評価	かご丸くん	2014	2016	KK-160001-A	共通工 - かご工 - その他	ふとんかご(階段式)	<p>部材に耐久性の優れた亜鉛アルミ合金めっき溶接金網を用いた、円筒形状のかご工である。構造が円筒形であるため形崩れせず、栗石の中詰めやかごの据付けが重機によって簡単にできる。</p>	 <p>大型円筒金網部材(かご丸くん) 直径φ 900mm 900mm 高さH 1000mm 450mm 鉄線径φ 5, 6mm 5mm</p>	昭和機械商事株式会社 (大阪市住之江区北加賀屋1丁目3番23号)
2		小口止太郎	2016	2017	QS-170028-A	河川海岸 - 多自然型護岸工 - ブロック積(張)工	現場打ちコンクリートによる小口止め工	<p>1割未満の護岸工に附帯する小口止め工をハーフレキャストにより構築する技術である。従来の現場打ちコンクリートによる小口止め工と比較して工期短縮を図れ、更にブロック表面はハツリ模様としていることで環境保全ブロックと調和する小口止めを造ることが可能。</p>	 <p>小口止太郎製品 勾配 6ケース 控長 16ケース (850~1650まで50ピッチ) 6×16=96種類</p> <p>ハツリ模様</p>	株式会社ヤマウ (福岡市中央区舞鶴3-2-1 DS福岡ビル7F)